

令和4年度9月補正予算(No. 2)の概要

新型コロナウイルス感染症対応に係る事業、公共施設等の修繕に係る事業等に要する経費を計上するとともに、繰越明許費及び債務負担行為の設定を行うもの

一般会計 総額 4,787,000千円

(以下単位は全て千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
327,915,000	4,787,000	332,702,000	1,640,459	3,146,541

*** 歳入予算**

				内 容	
1	国庫支出金	704,536		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	262,884
				感染症発生動向調査事業費負担金	234,346
				感染症予防費負担金	136,500
				公立諸学校建物等災害復旧費負担金	70,806
2	県支出金	848,665		新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	848,665
3	繰越金	3,146,541		前年度剰余金	3,146,541
4	諸収入	2,358		急病診療事業収入	2,296
				労働保険被保険者負担金	62
5	市債	84,900		一般単独災害復旧事業債	53,100
				補助・直轄災害復旧事業債(過年)	31,800

*** 歳出予算の主なもの**

			内 容
1	公共施設保全等基金積立金 (アセットマネジメント推進課)	2,000,000	公共施設マネジメント推進プラン及び長寿命化計画に基づく事業に係る財政負担の平準化を図るとともに、安全性の確保等の観点から、特定天井に係る整備事業に活用するため、公共施設保全等基金への積立てを行うもの
2	燃料価格高騰に伴う光熱費 (管財課、地域保健課、博物館)	141,054	燃料価格高騰に伴う電気・ガス料金の上昇に対応するため、本庁舎等、総合保健医療センター及び博物館の光熱費を増額するもの
3	感染症予防対策事業 (感染症対策課)	1,160,840	新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の確保及び疫学調査等に要する経費を計上するもの ・病床確保協力金 ・拠点診療外来運営支援事業 ・疫学調査、健康観察等業務委託 ・新型コロナウイルス感染症相談センター運営事業など

4	感染症発生動向調査事業 (感染症対策課)	481,113	新型コロナウイルス感染症に係る検査医療費等及び検査体制の確保に要する経費を計上するもの ・検査医療費、検査審査支払手数料 ・検体搬送委託
5	学校給食単独校運営費 (繰越明許費設定) (学校給食課)	220,590 [繰越明許費設定額]	小学校給食配膳室内の温度を適正に保ち、調理済みの給食を安全に保管するため、空調機を設置するもの
6	小中学校校舎等維持補修費 (繰越明許費設定) (学校施設課)	95,500 [繰越明許費設定額 95,500]	児童生徒の安全・安心の確保を図るため、小中学校の修繕経費を計上するもの
7	文教施設災害復旧費 (繰越明許費設定) (学校施設課)	160,000 [繰越明許費設定額 160,000]	令和元年東日本台風により被災した藤野北小学校の擁壁等の復旧を行うもの
8	公共施設の自動水栓化	83,063	公共施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、トイレ手洗い等の水栓の自動水栓化を図るもの
9	公共施設等修繕事業 (繰越明許費設定)	247,526 [繰越明許費設定額 131,113]	市民の安全・安心の確保を図るため、公共施設等の修繕経費を計上するもの

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計

* 債務負担行為の設定

1	土地区画整理事業費（債務負担行為・令和4年度設定分） (麻溝台・新磯野地区整備事務所) 限度額 19,613千円(総額) 期間 令和4年度から令和5年度まで	土地利用計画の変更に伴い、都市計画道路の計画変更が必要となったことから、交通管理者等との協議を行うための資料作成を行うもの
---	---	---